

目次

本書の特色・凡例	2
目次	4
基礎編	
1 漢文とは何か	8
1 漢文	8
2 漢文と日本文	8
3 なぜ漢文を学ぶのか	8 ~ 9
2 漢語の構造	10
3 訓読のしかた	12
1 送り仮名	12
2 主な返り点	13 ~ 14
4 書き下し文	16
1 書き下し文の決まり	16 ~ 17
2 置き字	18 ~ 19
5 再読文字	20
6 返読文字	22
7 漢文特有の構造	24
8 漢文の読み方	26
1 文法について	26
2 読みぐせ	26 ~ 27

2 疑問詞と他の語を組み合わせた形	54 ~ 55
3 文末に疑問の助字を用いる形	55
4 反語形特有の形	56 ~ 57
6 詠嘆形	58
1 文頭に感動詞を用いる形	58
2 文末に詠嘆の助字を用いる形	58
3 疑問形・反語形を用いる形	59
練習問題③ (疑問形、反語形、詠嘆形)	60
7 使役形	62
1 使役の助字を用いる形	62
2 使役を暗示する動詞がある形	62 ~ 63
3 文脈から使役に読む場合	63
8 受身形	64
1 受身の助字を用いる形	64
2 受身の置き字を用いる形	64
3 「為」「所」を用いる形	64 ~ 65
4 受身を暗示する動詞がある形および 文脈から受身に読む場合	65
練習問題④ (使役形、受身形)	66
9 仮定形	68
1 仮定の副詞を用いる形	68 ~ 69
2 接続詞を用いる形	69 ~ 70
3 否定の句法を重ねる形	70 ~ 71
4 前後の文脈から仮定に読む場合	71

3 時制	27
4 助字	27
練習問題① (漢語の構造、訓読のしかた、書き下し文、 再読文字、返読文字、漢文特有の構造)	28

句形編

1 単純な否定形・禁止形	32
1 単純な否定形	32 ~ 33
2 禁止形	33
3 不可能(「できなう」)を表す否定形	34
4 その他の否定形	34 ~ 35
2 部分否定形	36
3 二重否定形	38
1 「否定語+否定語」の形	38 ~ 39
2 「不+副詞+不」の形	40
3 「不+可能などを示す語+不」の形	41
練習問題② (単純な否定形・禁止形、部分否定形、 二重否定形)	42
4 疑問形	44
1 疑問詞を用いる形	44 ~ 47
2 疑問詞と他の語を組み合わせた形	48 ~ 51
3 文末に疑問の助字を用いる形	51
5 反語形	52
1 疑問詞を用いる形	52 ~ 53

10 限定形	72
1 限定の副詞を用いる形	72
2 文末に限定の助字を用いる形	73
3 前後の文脈から限定に読む場合	73
11 累加形	74
1 否定語と限定の副詞を用いる形	74
2 反語を表す語と限定の副詞を用いる形	75
練習問題⑤ (仮定形、限定形、累加形)	76
12 比較形	78
1 比較の助字を用いる形	78
2 「不如若」を挟む形	78
3 「莫」を用いる形	79
13 選択形	80
1 「寧」を用いる形	80
2 「孰与」を用いる形	80
3 前半に「与其」を用いる形	81
14 比況形	82
練習問題⑥ (比較形、選択形、比況形)	83
15 抑揚形	84
16 願望形	86
17 倒置形	87
練習問題⑦ (抑揚形、願望形、倒置形)	88

語彙編

【あ】要・安—90	【い】以—91	已・為—92	謂—93	矣—
遺・因—94	【う】于—95	【え】易—95	焉—96	【む】於—
—96	【か】仮—97	可・過—98	【き】豈—	—99
其・幾—100	宜・況—101	教・竟—102	【く】具—102	—
【け】兮・奚—103	見・遣—104	【こ】故—105	乎—106	固—
胡—107	苟・盍—108	【さ】哉—108	【し】之—108	斯—109
使・而—110	事—111	耳・自—112	爾・疾—113	者—114
若・須—115	從・縱・且—116	所—117	女・如—118	少—
嘗—119	將・勝—120	食・尽—121	【す】遂・雖・数—122	—
【せ】是・請—124	說・然—125	【そ】相・即—126	則—127	—
卒—128	【た】对—128	乃・但—129	【ち】中・輒・直—130	—
【て】適—131	【と】徒—131	度・当—132	独—133	【ね】寧—
—133	【の】能—134	【ひ】被—134	【ふ】夫—134	復—135
【く】便—136	【ほ】方—136	亡—137	【み】未—137	【や】—
也・邪—138	【ゆ】唯—138	由—139	猶—140	【よ】与—140
欲—141	【れ】令—142	【わ】或—142	—	—
「いつ」と読む字	曰・云・言・道・謂—93	—	—	—
「つひに」と読む字	終・卒・竟・遂—103	—	—	—
「すなはち」と読む字	則・即・乃・便・輒—127	—	—	—
「また」「また」と読む字	復・還・又・亦—135	—	—	—
繰り返して読む副詞	逾・名・交・数・偶・看—123	—	—	—
練習問題⑧(「要」～「豈」)	143	練習問題⑨(「其」～「斯」)	144	—

練習問題⑩(「使」～「既」)	145	練習問題⑪(「幾」～「幾」)	146
練習問題⑫(「度」～「或」)	147	—	—
所謂・以為・聞道・於是—148	—	—	—
以是・是以・庶幾—149	—	何為・為人・所以—150	—
練習問題⑬(「所謂」～「所以」)	151	—	—

同訓異字のまとめ ————— 152

読解編

1 構文から読解く	156
① C _二 A _三 (於・于・乎) B _二 —156	② A _二 B _二 —157
③ A _二 B _二 —158	④ 有 _二 者 _二 —158
⑤ A 也、B / A 者、B —159	⑥ 对句 —160
練習問題⑭(構文から読解く)	161

2 読解くのスナップ

① 故事・寓話 — 162	② 漢詩 — 164	③ 史伝 — 166
④ 思想 — 168	⑤ 文章 — 170	

162

資料編

1 漢詩の修辞 —174	2 史伝のエピソード —177	3 思想 —178
4 文学 —180	5 故事成語 —182	6 漢文常識語 —187
索引 —192	—	—
覚えておきたい句形一覧 —	前・後見返し	—
中国文化史年表・中国歴史地図 —	—	—
漢文参考地図 —	—	—
音読のすすめ① —15	音読のすすめ② —172	—